

愛されるふるさと なとり

～共に創る 未来へつなぐ～



名取市第六次長期総合計画

概 要 版




目 次

Contents

市長あいさつ	1
計画の構成と期間	2
計画の効果検証	2
名取市の特性とこれからの課題	3
まちづくりの基本理念	4
名取市の将来像	5
将来指標	6
重点政策の推進	8
重点政策1 多様な主体による市民本位のまちづくりを進めます	10
重点政策2 地域の特性と魅力を最大限引き出します	11
重点政策3 時代の変化に対応した持続的な発展を目指します	12
分野ごとの目標と施策の方向	13
土地利用方針	16





「愛されるふるさと なとり」の実現に向けて

本市は、平成22年度に「名取市第五次長期総合計画」を策定し、「元気創造 これからも 名取」を将来像として、その実現に向け市民の皆様とともに各種施策に取り組んでまいりました。

また、この間、東日本大震災からの早期復興を目指し、復旧・復興事業に取り組んでまいりましたが、ハード面における復旧・復興事業はひと区切りを迎えることができました。これも、本市の復旧・復興事業にご尽力いただいた皆様や、ご理解とご協力をいただいた市民の皆様のおかげであり、改めて感謝申し上げます。

さて、本市を取り巻く環境は、年少人口の増加は見込まれるものの高齢化や安全・安心に対する意識の高まり、情報通信技術の発達・普及、価値観の多様化など、今後のまちづくりに求められる背景が大きく変化してきております。したがって、このような環境の変化に対応した施策を、計画的かつ総合的に推進するため、20年先を見据えた本市のまちづくりの指針となる「名取市第六次長期総合計画」を策定しました。

本計画の将来像は、「愛されるふるさと なとり～共に創る 未来へつなぐ～」であります。このまちに住んでいること、仕事や活動をしていることを誇りに思えるまち。市民の皆様が心のふるさととして、愛着と誇りを持って暮らしていけるまち。行政だけでなく、多様な主体と協働しながら共にまちを創り、大切なふるさとである名取市を持続可能なまちとして未来につなげていきたいという思いを込めています。この将来像の実現に向け、聞く耳と対話を大切にしながら、各種施策に取り組んでまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、慎重にご審議いただきました名取市総合振興計画審議会委員の皆様、ご提言をいただきました市民懇談会の皆様、市民アンケートや懇談会などを通じてご意見・ご提案をいただきました市民・各種団体の皆様に心より感謝申し上げます。

令和2年3月

名取市長 山田 司郎



計画の構成と期間

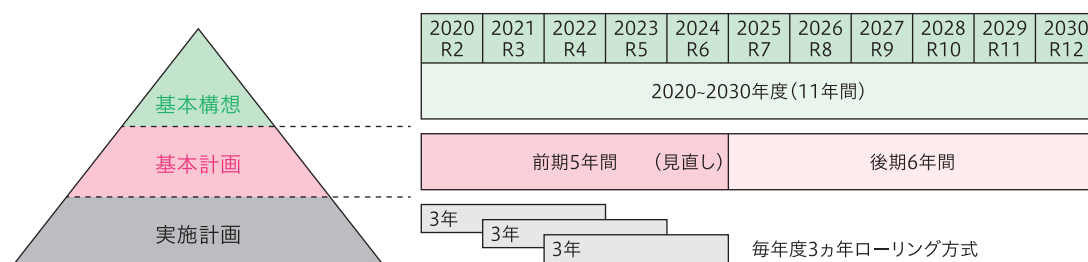
計画の構成

本計画は、「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」の3層により構成します。各計画の記載内容は以下のとおりです。

【基本構想】	時代潮流や本市の特性、将来人口推計等を踏まえ、長期的な視野に立ち、市政運営における基本的な考え方や市が目指すべき将来像を明らかにするとともに、その実現に向けた重点政策、分野ごとの目標と施策の体系を示します。
【基本計画】	基本構想に掲げた施策の体系に基づき、各分野における施策が目指す方向及び成果目標を明示し、その達成のための主要施策とKPI(重要業績評価指標)を示します。
【実施計画】	基本計画に掲げた主要施策の実施について、実施状況や社会動向等を踏まえて年次ごとに計画を定めるもので、予算編成の指針となるものです。

計画期間

基本構想及び基本計画の計画期間は、令和2(2020)年度から令和12(2030)年度までの11年間とし、基本計画は、中間年に進捗状況等の検証を行い必要に応じて社会情勢の変化等に対応した見直しを行います。実施計画は、3年間の取り組みを毎年見直すローリング方式により策定するとともに、PDCAサイクルを意識した進行管理に努めてまいります。



計画の効果検証

効果検証の実施

基本構想及び基本計画に掲げた各施策の効果検証については、外部有識者等を含む検証機関を設置し、検証作業を行うこととします。

名取市の特性とこれからの課題

名取市の特性

特性 1

全国的な人口減少時代にあって、その魅力から人口が増加しているまち

特性 4

丘陵地から平野が広がり、海岸線に続く、美しい自然豊かなまち

特性 7

大規模な事業所が多く、また、新設事業所が多いまち

特性 2

年少人口・生産年齢人口の割合が高く、若い世代が多いまち

特性 5

仙台市に隣接し、交通機関に恵まれ通勤・通学に便利なまち

特性 8

利便性と快適性を兼ね備えた生活環境・都市基盤が整備されているまち

特性 3

一人暮らし、核家族世帯が増加し、核家族化や世帯の多様化が進むまち

特性 6

第三次産業の割合が高く、特に商業が盛んなまち

特性 9

財政力があり、健全な運営がされているまち

これからの課題

課題1 定住促進・少子化対策

- 少子化対策の強化
- 子育て支援の充実
- 利便性の高い生活環境
- 働きがいのある就労場の創出

課題5 人材の確保・市民所得の向上

- 労働力の確保
- 外国人人材の活用
- 女性、高齢者等の活躍の場の拡充
- 教育環境の整備

課題2 安全・安心な暮らしの確保

- 防災・減災対策の強化
- 包括的な支援体制づくり
- 人権・いのちを守る取り組み
- 医療体制の強化
- 移動手手段の確保、買い物支援

課題6 つながり・コミュニティの再生

- 地域による見守り・支え合い
- 活動の担い手の確保
- 多様な交流機会の創出
- 生きがい・居場所づくり

課題3 時代の変化への対応

- Society5.0への対応
- 観光誘客
- 環境共生社会の推進
- 多文化共生社会・男女共同参画

課題7 持続可能なまちづくり

- 地方創生による活力の維持・拡大
- 力強く健全な財政運営の維持
- 多様な主体による協働・連携の推進

課題4 名取市の魅力の活用

- 仙台市隣接の強みを生かしたまちづくり
- 仙台空港、高速道路IC等の活用
- 自然環境の保全・活用
- 若い世代によるまちづくり



まちづくりの基本理念

1 多様な主体による市民本位のまちづくりを進めます

まちづくりは、市民の幸せを目的として市民自身が担い手の中心となり、多様な主体が連携・協働しながら推進されるものであり、行政は市民と共に考え、寄り添い、市民本位のまちづくりがなされる環境づくりを推進します。

なお、ここでいう「市民」とは、本市で暮らす住民や通勤・通学者、本市で活動する各種団体や事業者等を指します。



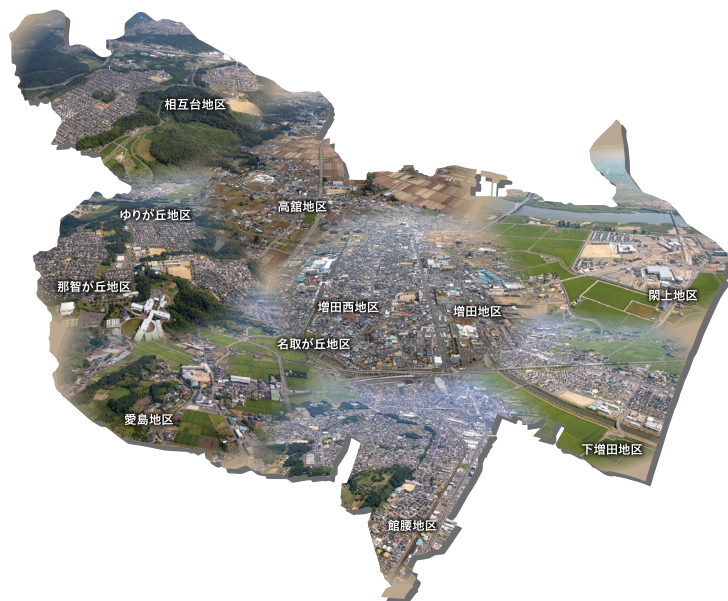
2 地域の特性と魅力を最大限引き出します

本市が持つ都市基盤や地理的優位性、美しい自然環境、力強い地場産業、受け継がれる歴史文化、若い力や多様な地域活動等、地域の特性や地域資源を最大限生かすとともに、その魅力を再認識し、地域への愛着を持つことができるまちづくりを推進します。



3 時代の変化に対応した持続的な発展を目指します

まちづくりを取り巻く社会情勢の変化を捉え、本市が目指すまちの姿や市民ニーズ、地域の実情に照らし、時代の変化に柔軟に対応した取り組みを推進することができる体制・環境づくりを図るとともに、変革を恐れず、本市を取り巻く環境や成長段階を勘案した戦略的な施策を推進し、まちの持続可能な発展を目指します。



■ 名取市の将来像

将来像は、基本理念に基づき、本市の特性、強みを生かしつつ、20年後に目指すべき姿を見据えたまちづくりの方向性を示すものであり、市民、地域、企業・事業所、行政が共有し、その実現に向けて取り組むことができるキャッチフレーズの役割を果たします。

愛されるふるさと なとり
～共に創る 未来へつなぐ～

名取市は、これまで「元気」をキーワードに、活力あるまちづくりに取り組み、発展を遂げてきました。その過程で、市内には11の公民館があり、それぞれの地区においても「元気」を創造してきました。

今後もまちの活力を維持し、持続的な発展に繋げていくためには、これまで受け継がれてきた歴史や文化をはじめ、自然、産業など、様々な分野における地域の特性と魅力を最大限に引き出しながら、多様な主体それぞれが、これまで創造してきた「元気」を持ちよることで、まちの一体感を醸成していくことが重要な視点となります。

名取市に愛着を持ち、このまちに住んでいること、このまちで活動していることを誇りに思えるような雰囲気を、行政だけでなく、多様な主体と協働しながら共に創り上げることでまちが一つになり、未来へとつないでいくことで、名取市に人が定住し、企業が定着し、さらに人と企業を誘う持続的に発展する名取市につなげます。



五社山より

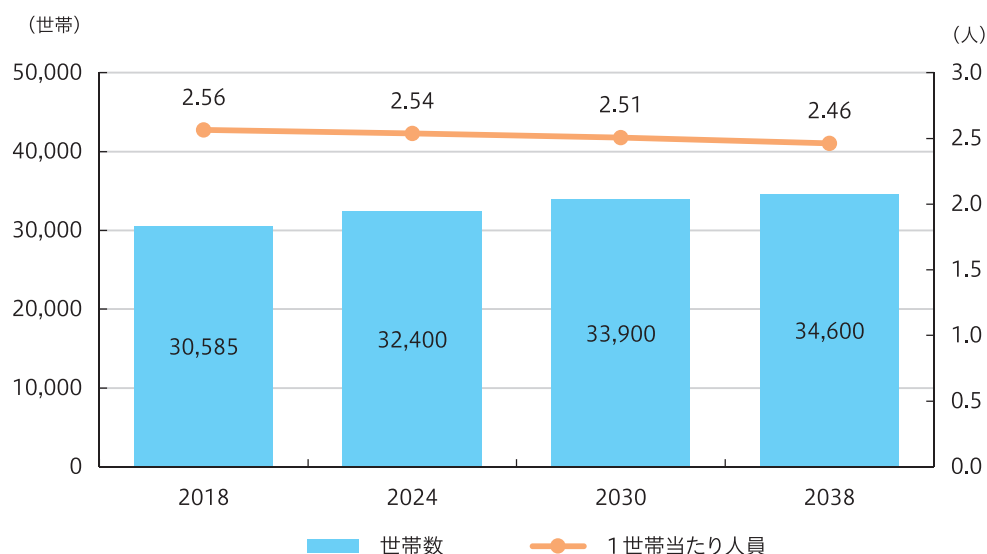
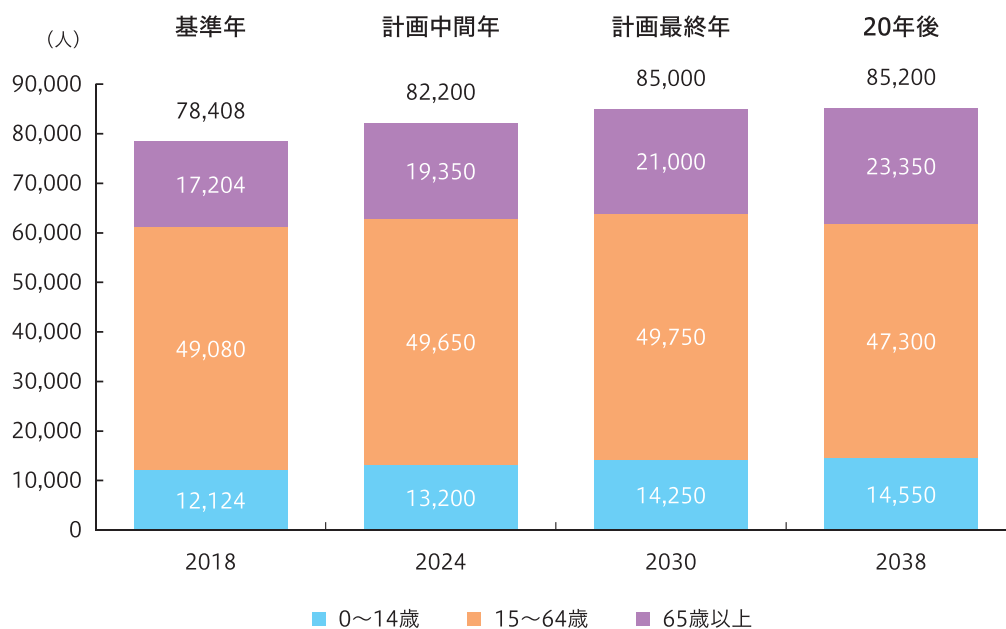
将来指標

人口・世帯の目標

これからも活力あるまちとして発展していくために、少子化対策や移住・定住の促進、健康寿命の延伸など様々な施策を総合的、戦略的に推進することにより、計画最終年度となる令和12(2030)年の目標人口を85,000人、33,900世帯と設定します。

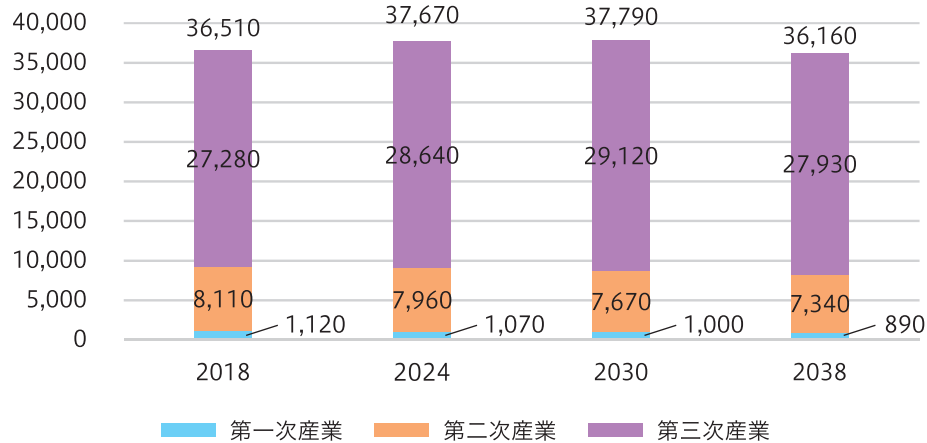
令和12(2030)年度の目標

人口：**85,000人** 世帯数：**33,900世帯**



就業人口

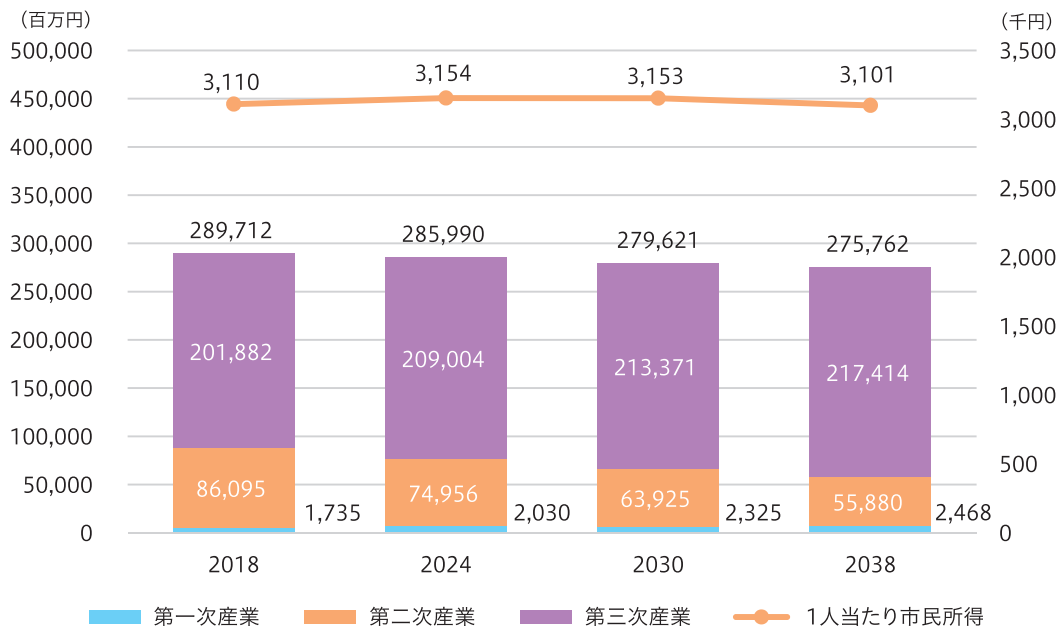
将来の就業人口について、高齢者や女性の就業率を伸ばすことを見込み、令和12(2030)年の就業人口の目標を37,790人と設定します。



市内純生産額・一人当たり市民所得

市内純生産額については、第三次産業が引き続き増加すると予想し、令和12(2030)年の目標を約2,796億円と設定します。

また、今後、生産年齢人口の伸び率に対して総人口の伸び率が上回ると見込まれることから、就業者一人あたりの所得は令和12(2030)年には減少すると想定します。



重点政策の推進

重点政策とは、基本構想に掲げたまちづくりの基本理念に基づき、将来像の実現に向けて、本市の強みや特性を活かしつつ、戦略的かつ効果的な施策を推進するための取り組みを「重点政策」として位置づけました。

また、重点政策の推進にかかる各分野の施策事業を「リーディングプロジェクト」とし、重点的に取り組むこととします。

基本理念

多様な主体による
市民本位のまちづくりを進めます

地域の特性と魅力を
最大限引き出します

時代の変化に対応した
持続的な発展を目指します

将来像

愛されるふるさと
なとり
〜共に創る 未来へつなぐ〜

分野

安全・安心

保健・福祉・医療

産業振興・就労

教育・文化・スポーツ

生活環境・都市基盤

地域経営・行財政運営

重点政策

〈リーディングプロジェクト〉

- (1) 多様な主体による協働・連携・参画の機会創出に向けた仕掛けづくり
- (2) 地域活動の活性化に向けた仕掛けづくり
- (3) 地域の人材育成・確保に向けた仕掛けづくり
- (4) 多様な主体による情報ネットワーク構築に向けた仕掛けづくり
- (5) 世代・地域を問わず交流し、つながりが生まれる仕掛けづくり

〈リーディングプロジェクト〉

- (1) 仙台空港を核とした周辺地域の発展と観光誘客に向けた仕掛けづくり
- (2) 仙台市隣接の強みを生かした交通ネットワーク構築に向けた仕掛けづくり
- (3) 中心部、海浜部、山間部のそれぞれの地域資源を「つなぐ」仕掛けづくり
- (4) 本市の魅力の再発見と愛着を深める仕掛けづくり
- (5) 東日本大震災の経験を生かした安全・安心なまちづくり
- (6) 産学金や市民との連携強化による「なとりブランド」づくり

〈リーディングプロジェクト〉

- (1) 若年層の移住・定住支援に向けた仕掛けづくり
- (2) 団地の活性化や空き家の利活用など既成市街地の賑わい創出に向けた仕掛けづくり
- (3) 特色ある子育て支援や教育環境の創出による子育て・教育先進地に向けた仕掛けづくり
- (4) 働く場の創出に向けた企業誘致と起業支援の仕掛けづくり
- (5) 高齢者や女性、外国人等の活躍の場の創出に向けた仕掛けづくり
- (6) 生産性の向上など市民所得を増やすための仕掛けづくり

重点政策1

多様な主体による市民本位のまちづくりを進めます

施策が目指す方向

まちづくりの主体となる地域活動団体の活性化や担い手の育成・確保を図りつつ、様々な交流の機会を創出し、地域が持つ特性や資源、抱えている課題等を共有していくことで、多様な主体がそれぞれの強みを生かし、役割を果たしながら、協働・連携による市民本位のまちづくりがなされる仕掛けづくりと環境整備を推進します。

リーディングプロジェクト

多様な主体による 協働・連携・参画の 機会創出に向けた仕掛けづくり

- 企業・異分野間の交流による新たな商品づくり
- 地域学校協働活動
- ふるさと納税寄附者等とのつながり
- こどもファンド など

地域活動の活性化 に向けた仕掛けづくり

- 自主防災組織の維持・強化
- 自然環境保全活動の支援
- 地域まちづくり協議会設置の検討 など

地域の 人材育成・確保 に向けた仕掛けづくり

- 地域防災リーダーの養成
- ゲートキーパーの養成
- 高齢者福祉における地域住民担い手づくり
- 文化財におけるボランティアの育成 など

多様な主体による 情報ネットワーク構築 に向けた仕掛けづくり

- シティプロモーション
- なとりの魅力の発信

世代・地域を問わず 交流し、つながり が生まれる仕掛けづくり

- 将来のパパ・ママづくり
- 観光誘客を目的としたイベントの支援
- 子どもの貧困対策に向けた交流機会の創出
- 外国人との交流機会の創出支援 など

重点政策2 地域の特性と魅力を最大限引き出します

施策が目指す方向

本市の強みである仙台空港の立地や仙台市隣接の地理的条件と都市基盤、身近で豊かな自然環境、美味しい農水産物等を最大限活用するために、それぞれの資源をつなぎ、相乗効果によるさらなる魅力向上を図りつつ、その魅力を市内外に戦略的に発信していくことで、地域活性化につながるとともに、市民のまちに対する愛着の醸成を図ります。

リーディングプロジェクト

仙台空港を核とした 周辺地域の発展と観光誘客 に向けた仕掛けづくり

- 多様な観光客に配慮した滞在環境の整備
- 下増田防災集団移転元地の活用検討
- 仙台東部道路IC周辺における新たな産業系基盤整備の検討 など

仙台市隣接の強みを生かした 交通ネットワーク構築 に向けた仕掛けづくり

- 職住一体のまちづくりの促進
- パークアンドライド等
利用促進環境の整備 など

中心部、海浜部、山間部 のそれぞれの地域資源を 「つなぐ」仕掛けづくり

- 仙台空港と閉上地区をつなぐ新たな移動手段の検討
- 自然環境に配慮した人力観光の推進
- 魅力ある自然散策路等の整備検討 など

本市の 魅力の再発見と愛着 を深める仕掛けづくり

- 地域資源を活用した特色ある教育の推進
- 歴史民俗資料館の活用
- 地域資源の再発掘

東日本大震災の経験を 生かした安全・安心なまちづくり

- 東日本大震災の教訓・記憶の伝承
- 避難行動マニュアル等の作成
- 東日本大震災の経験を踏まえた防災教育の推進

産学金や市民との連携強化による 「なとりブランド」づくり

- ブランド力の向上
- 新たな水産ブランドの創出支援
- 産学金の連携による新商品開発の支援
- なとりブランドの育成・PR支援

重点政策3

時代の変化に対応した持続的な発展を目指します

施策が目指す方向

全国的な人口減少・少子高齢化が進む中、社会経済環境のさらなるグローバル化や本格的な Society5.0に対応しながら、本市が引き続き活力を維持し、持続的な発展を続けていくためにも、若者の移住・定住の受皿となる居住環境や就労場の創出と子育てしやすい環境づくりを推進するとともに、労働力の確保や生産性向上等による市民所得向上を目指します。

リーディングプロジェクト

若年層の 移住・定住支援 に向けた仕掛けづくり

- 魅力ある生活空間の整備
- 市街地の居住機能の充実・改善
- 移住・定住の促進

団地の活性化や空き家の利活用など 既成市街地の賑わい創出 に向けた仕掛けづくり

- 市民協働による既成市街地活性化
- 空き家等の利活用促進



特色ある子育て支援や教育環境の創出による 子育て・教育先進地 に向けた仕掛けづくり

- 母子保健の相談支援
- 子育て支援環境整備等の推進
- 子どもの心のケアハウス
- 地域学校協働活動

働く場の創出に向けた 企業誘致と起業支援 の仕掛けづくり

- 新たな工業基盤の整備
- 関東東地区産業用地への企業誘致の推進
- 学生への起業支援



高齢者や女性、外国人等の 活躍の場の創出 に向けた仕掛けづくり

- 女性消防団員による住宅防火訪問
- シルバー人材センターの活動支援
- 外国人との交流機会の創出支援
- 男女共同参画社会づくりの推進 など

生産性の向上など 市民所得を増やす ための仕掛けづくり

- 先端技術等の導入促進
- 振興作物の生産量向上支援
- 新たな水産ブランドの創出支援 など

分野ごとの目標と施策の方向

1 安全・安心分野

防災・減災対策や防犯対策、交通安全、消費者保護に対する一人ひとりの意識高揚や知識の普及を図るとともに、関係機関・団体等との連携と地域コミュニティの活性化を図り、顔の見える関係づくりに取り組むことにより、地域全体で守り、支え合う安全・安心なまちづくりを推進します。

また、防災・減災基盤や消防施設、交通安全・防犯施設等の計画的な整備や危機管理体制の強化等を推進するとともに、先端技術等を活用した見守りや情報収集・伝達、物資等の輸送、事故防止対策等を積極的に導入し、安全・安心な市民生活の確保を図ります。



閑上地区

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 地域防災力の強化 | 4 交通安全・防犯対策の推進 |
| 2 災害に強い防災基盤の整備 | 5 消費者行政の推進 |
| 3 消防・救急救助体制の強化 | |

2 保健・福祉・医療分野

市民の主体的な健康づくり活動を促進し、疾病の発症・重症化を予防するとともに、地域医療体制の強化や自分らしく安心して過ごすことができる居場所の創出等を図り、心身の健康の確保につなげます。

また、保健福祉サービスの提供体制の充実に加え、保健・医療・福祉をはじめ各分野が連携しながら、包括的な支援がなされる体制の充実に努めるとともに、多様な主体が担い手となり、支え合う地域づくりを進めることにより、希望する結婚・出産の実現や子育てしやすいまちづくり、障がいの有無、年齢、家庭環境等にかかわらず自分らしく生きることを実現できる社会の形成を目指します。



子育て支援拠点施設 COCOLIL



おやこで遊ぼうなとりっこ

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 健康づくりの推進 | 5 子どもの貧困対策の充実 |
| 2 医療体制の充実 | 6 高齢者福祉の充実 |
| 3 地域共生社会の実現 | 7 障がい者福祉の充実 |
| 4 子育て支援の充実 | 8 社会保障制度の適正運用 |

3 産業振興・就労分野

各種産業の生産・経営基盤の強化支援を図りつつ、多様な連携による新しい価値の創出やブランド力の強化、立地優位性を生かした企業誘致、起業支援等を進めるとともに、AIやIoT等の先端技術の活用支援や観光誘客など時代潮流に対応した取り組みを推進し、競争力の高い産業の育成と雇用の創出を図ります。

また、鉄道や高速道路、空港等の交通基盤や豊かな自然環境、有形無形の文化財等の地域資源のさらなる活用とその魅力の効果的な発信を図り、観光振興や中心市街地の活性化につなげることで交流人口の拡大を図り、人々が行き交う賑わいのあるまちづくりを推進します。



かわまちてらす 関上



なとり夏まつり

- 1 農業の振興
- 2 林業の振興
- 3 水産業の振興
- 4 商工業の振興
- 5 観光の振興
- 6 企業立地の促進と起業や企業の成長支援の充実
- 7 雇用・就労環境の充実

4 教育・文化・スポーツ分野

質の高い学校教育の推進はもとより、地域資源を活用し、時代の変化に対応した特色ある教育の推進や、家庭・地域における教育力の向上及び多様な主体の連携による教育体制の強化を図り、子どもたちの「生きる力」を育み、次代を担い、活躍する人材を育てます。

また、市民一人ひとりの興味、関心に応じた生涯学習及び文化芸術、スポーツ活動の振興に取り組むとともに、地域に伝わる伝統文化の継承や貴重な文化財の保護・活用を図り、歴史文化が息づくまちづくりを推進します。



アウトリーチ



仕事博覧会

- 1 学校教育の充実
- 2 教育環境の整備
- 3 家庭・地域の教育力の向上
- 4 生涯学習の推進
- 5 生涯スポーツの振興
- 6 文化芸術活動の推進
- 7 文化財の保存・活用

5 生活環境・都市基盤分野

環境保全活動の推進や環境負荷の低減を図ることで、本市の豊かで美しい自然環境や生物多様性の保全に努めるとともに、環境教育や観光・レクリエーション活動など自然環境を活用した取り組みを推進し、自然と調和したまちづくりを推進します。

また、道路や橋梁、上下水道といった社会インフラの整備・長寿命化や公共交通の充実を図り、安全・安心な生活環境の整備を推進するとともに、鉄道や高速道路、仙台空港等の交通網をさらに充実させることで賑わいのあるまちづくりを推進します。

さらに、人口構造の変化等に対応したコンパクトで効率的な都市空間の整備を促進します。



ガサガサ体験



トレイルウォーク

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 自然環境の保全・活用 | 5 安全・快適な道路整備と公共交通の充実 |
| 2 循環型社会の形成 | 6 空港を生かしたまちづくりの推進 |
| 3 良好な生活環境の保全 | 7 上下水道の整備 |
| 4 賑わいのある市街地の形成 | 8 憩いの空間の整備 |

6 地域経営・行財政運営分野

若者や子育て世帯等にとって魅力的な環境の整備と効果的なプロモーションにより移住・定住を促進し、持続可能で活力のあるまちづくりを推進します。

また、コミュニティ活動の活性化を図りつつ、地域課題を共有しながら、市民協働によるまちづくりを推進するとともに、各分野における女性の参画の拡大等による男女共同参画意識の醸成に取り組み、多様な交流機会の創出や交流活動の促進を図り、多様性を認め合う共生社会の形成を目指します。

さらに、効率的・効果的な事務事業の実施や創意工夫による財源の確保、職員の資質・能力向上を図りつつ、まちづくりの方向性に合致した戦略的な投資を行うなど、限られた資源を有効活用した効果的な施策の推進を図ります。



市制施行60周年記念式典

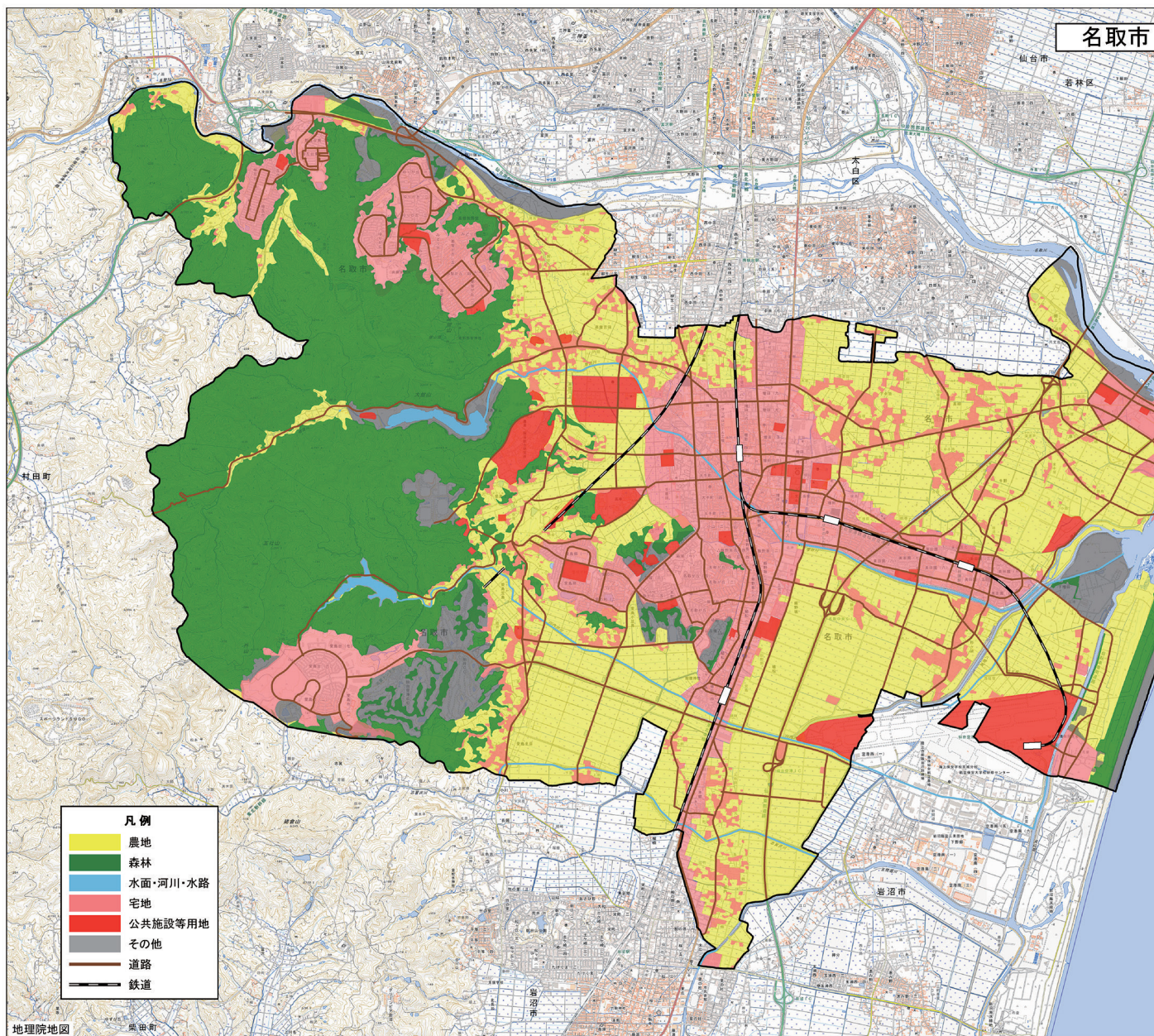


関上PV撮影

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 シティプロモーションの推進 | 4 男女共同参画社会づくりの推進 |
| 2 市民協働・コミュニティ活動の活性化 | 5 戦略的な地域経営の推進 |
| 3 多様な交流活動と多文化共生の推進 | 6 持続可能な行財政運営の推進 |

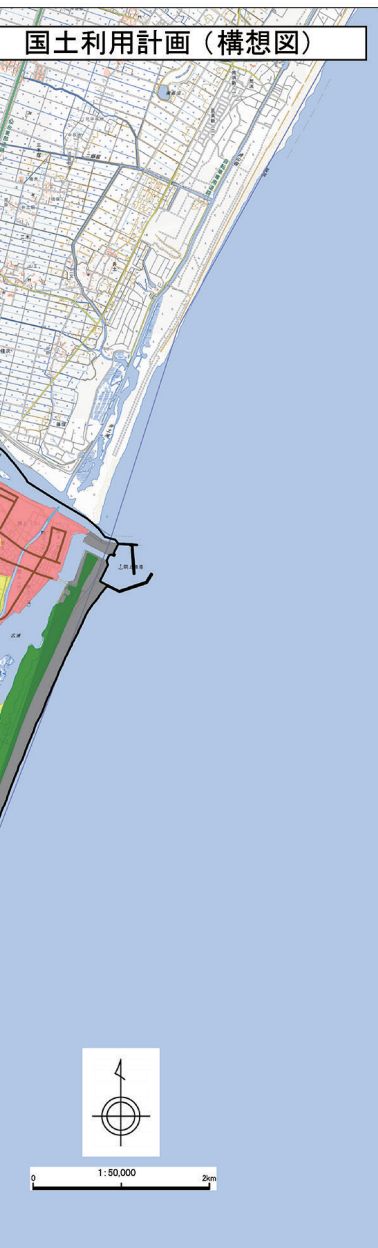
土地利用方針

(参考)名取市国土利用計画 構想図



(1) 丘陵部地域

- 森林の適切な管理と生態系や生物多様性の保全を推進します。
- 五社山や高館山、樽水ダム周辺における自然とふれあえる場の提供に努め名取熊野三社などの歴史資源のネットワーク化による周遊環境を高めます。
- 高館丘陵部における住宅団地の美しい街並みと豊かな自然環境が隣接する良好な住環境の維持・保全と生活利便機能の維持・充実を図ります。
- 愛島地区は、職住近接型地域として生活利便機能の維持と工業流通拠点としての工業機能を誘導します。
- 川内沢ダムの整備及び市道道祖神愛島台線の整備を行います。



(2) 平野部地域

- 商業・業務機能の誘導や工業機能の集積、土地の高度利用を誘導し、良好な居住環境の維持・形成を図ります。
- 中心市街地においては、充実した公共交通を強みとして、複合型拠点施設や空き店舗の活用による創造性のある商業の展開など中心市街地活性化施策と連動した魅力ある生活空間を整備します。
- 農業区域については、本市の特産を生み出す生産基盤として、農業生産基盤の充実、整備された優良農地の保全及び有効利用に努めます。
- 飯野坂東部地区、増田西地区における区画整理事業により一部市街地の拡大を進めます。
- 高館熊野堂地区、上余田市坪地区、仙台東部道路名取中央スマートインターチェンジ、仙台空港インターチェンジ周辺地区については、開発に向けた機運の高まりに応じ、適切な措置を講じます。

(3) 海浜部地域

- 東日本大震災の津波により大きな被害を受けたため、地域の生業の再生と創造により、職住近接のまちとして生産基盤を整備します。
- 閑上漁港の計画的な整備と機能保全、つくり育てる漁業の育成と水産加工業の振興、環境に配慮した基盤整備を促進します。
- 閑上海岸・広浦の豊かな自然環境や貞山運河の歴史環境の活用に向けた環境整備と仙台空港周辺にかけての沿岸部一帯のスポーツ・レクリエーション環境の整備により、新たな観光軸として賑わいの創出を図ります。
- 空港との共生と立地を強みとするまちづくりを推進するため、公園の整備や仙台空港周辺の活性化と北釜地区の臨空拠点としての整備を図り、空港関連産業や物流関連産業の誘導を検討します。
- 津波被害で流出した海岸防災林の復旧促進、風光明媚な海辺景観の再生と津波に対する防災機能の強化、復興事業により再生された優良農地の活用を図ります。



愛されるふるさと なとり ～共に創る未来へつなぐ～

名取市第六次長期総合計画

概 要 版

名取市マスコットキャラクター
カーナくん

